

## 第2回「女性研究者のリーダーシップ」研究会のお誘い

この研究会は、愛知大学研究助成金による研究プロジェクト「女性研究者のリーダーシップ研究」の活動の一環として行われるものです。公開研究会ですので、研究会への参加は大いに歓迎いたしますので、興味のある方はどうぞご遠慮なくお越し下さい。今回のテーマは、「子育て支援と保育園の役割」というタイトルです。

テーマ：

# 少子化・子育て支援と保育園の役割

～共働き家庭の生活実態から～

と き：2007年1月27日（土） 午後3：30～午後6：00

と ころ：京都大学風の子保育園（鞠小路通り近衛上ル）

### 講演

- ① 小伊藤亜希子(大阪市立大学 助教授)  
タイトル「延長保育と子どもの家庭生活」
- ② 室崎生子(平安女学院大学退職 現非常勤講師)  
タイトル「家庭における男女共同参画と子育て」
- ③ 中島明子(和洋女子大学 教授)  
タイトル「子育て支援から子育て支援へ」



小伊藤亜希子先生は、大阪市立大学生活科学研究科で住居学を専門にし、住み方研究や子どもの住生活研究に取り組んでいます。

室崎生子先生は、2006年3月平安女学院大学を退職され、現在非常勤講師をしながら、引き続き研究活動を継続されています。専門は住居学で子どもの遊び場調査に代表される住環境に関する研究をされています。

中島明子先生は、居住政策がご専門で、19世紀のイギリスで住宅管理を通じてスラムの居住改善を行った女性活動家オクタビアヒルを取り上げたり、ホームレスの居住支援に取り組んだりされています。また現在は、日本建築学会の男女共同参画と建築学特別研究委員会委員長をつとめられ、女性と居住環境に関する研究分野でも活躍されています。

3名に共通するのは、庶民住宅の研究で有名な西山卯三先生の流れを組む京大の研究室で学んだこと、建築住居分野におけるジェンダー研究会でこの間いっしょに共同研究をしてきたこと、また自ら保育園に子どもを預けながら研究活動をしてきたことです。

今回は、子育て支援と保育園をテーマに、それぞれの立場から現代の共働き家庭のかかえている生活課題と子育て支援のあり方に関わって話題提供したいと思います。どなたでもご参加いただき、議論できたらと思います。